



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 日本冶金工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5480

URL <http://www.nyk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村 始

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 小林 伸互

TEL 03-3273-3613

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	87,273	10.4	944	—	154	—	△215	—
25年3月期第3四半期	79,021	△22.1	△6,158	—	△7,017	—	△7,857	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 162百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △8,228百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△1.39	—
25年3月期第3四半期	△50.79	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	138,499	30,623	22.1
25年3月期	140,808	30,461	21.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 30,587百万円 25年3月期 30,430百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(参考) 配当予想の修正に関しては、本日(平成26年2月5日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	119,000	9.4	1,900	—	700	—	100	—	0.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(参考) 連結業績予想の修正に関しては、本日(平成26年2月5日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細は添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(会計上の見積りの変更)」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	154,973,338 株	25年3月期	154,973,338 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	282,576 株	25年3月期	278,675 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	154,692,901 株	25年3月期3Q	154,695,664 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定については、決算短信(添付資料)2ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
（会計上の見積りの変更）	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
（継続企業の前提に関する注記）	7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	7
（セグメント情報等）	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種景気刺激策や円安局面の継続などにより企業収益の改善が見られ、緩やかな回復傾向が続きました。ステンレス特殊鋼業界につきましてはLMEニッケル相場が4月の\$7/lb台から徐々に下落し、9月以降は\$6/lb台前半の状態が続いており、欧州経済の停滞や中国経済の成長鈍化なども加わって期を通じては需要の盛り上がりを欠く結果となりました。しかしながら、国内市場につきましては当第3四半期に入り需要回復の兆しが見えてきました。

このような経営環境の中、当社グループとしましては、昨年10月に公表しました「総コスト削減計画」に基づく諸施策を着実に実行することにより、収益の改善を図ってまいりました。一般材の販売数量につきましては緩やかな国内景気の回復傾向を映じて前年同四半期比14.3%増となったものの、戦略分野である高機能材につきましては前述の欧州や中国経済の状況等から、販売数量は前年同四半期比1.6%増に止まりました。

この結果、平成26年3月期第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高 87,273百万円（前年同四半期比 8,252百万円増）、営業利益 944百万円（前年同四半期比 7,103百万円増）、経常利益 154百万円（前年同四半期比 7,171百万円増）となりました。また、四半期純利益は、「総コスト削減計画」の一環として資産の見直し等を行ったことによる事業構造改善費用や投資有価証券の売却益等の計上により、△215百万円（前年同四半期比 7,642百万円増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産残高は 138,499百万円となり、前連結会計年度末比 2,309百万円の減少となりました。これは主として流動資産の減少であり、現金及び預金の減少（3,650百万円）などによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は 107,876百万円となり、前連結会計年度末比 2,471百万円の減少となりました。これは主として短期借入金の減少（2,358百万円）などによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産の額は 30,623百万円となり、前連結会計年度末比 161百万円増加しております。これにより自己資本比率は 22.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

わが国経済は回復基調が続いており、ステンレス特殊鋼業界につきましても今後この波が及ぶと思われませんが、当第3四半期連結累計期間の実績を踏まえ、平成25年10月30日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたします。

	平成26年3月期
連結売上高（百万円）	119,000
連結営業利益（百万円）	1,900
連結経常利益（百万円）	700
連結当期純利益（百万円）	100

（本業績予想において、為替レート105円/米ドルを前提としております。）

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （会計上の見積りの変更）

本年度第1四半期連結会計期間より、一部の連結子会社において退職給付債務の計算方法を原則法から簡便法に変更しております。この変更は、これらの連結子会社の従業員数の著しい減少によって高い水準の信頼性を持った数理計算上の見積りを行うことが困難となったため行ったものです。この結果、従来と同一の方法による場合と比較して、当第3四半期連結累計期間において営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益は 300百万円増加しております。

### 3. 連結財務諸表等

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,121	6,471
受取手形及び売掛金	21,715	21,081
商品及び製品	5,909	7,505
仕掛品	13,458	15,530
原材料及び貯蔵品	8,193	6,838
その他	1,149	1,073
貸倒引当金	△585	△590
流動資産合計	59,960	57,908
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,315	12,745
機械装置及び運搬具（純額）	20,640	20,495
土地	39,346	39,210
その他（純額）	1,699	2,104
有形固定資産合計	74,999	74,554
無形固定資産	936	919
投資その他の資産		
投資有価証券	4,185	4,404
その他	786	745
貸倒引当金	△57	△31
投資その他の資産合計	4,913	5,119
固定資産合計	80,849	80,591
資産合計	140,808	138,499

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,891	19,437
短期借入金	34,581	32,223
1年内返済予定の長期借入金	11,061	9,993
賞与引当金	645	275
その他	5,290	6,201
流動負債合計	71,468	68,129
固定負債		
長期借入金	18,053	19,503
退職給付引当金	9,218	9,015
環境対策引当金	29	10
その他	11,580	11,220
固定負債合計	38,879	39,748
負債合計	110,347	107,876
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,301	24,301
資本剰余金	9,542	9,542
利益剰余金	△5,788	△5,928
自己株式	△132	△133
株主資本合計	27,923	27,782
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	646	1,009
繰延ヘッジ損益	△5	△6
土地再評価差額金	1,823	1,748
為替換算調整勘定	42	53
その他の包括利益累計額合計	2,507	2,805
少数株主持分	31	36
純資産合計	30,461	30,623
負債純資産合計	140,808	138,499

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	79,021	87,273
売上原価	77,531	78,993
売上総利益	1,490	8,280
販売費及び一般管理費	7,649	7,336
営業利益又は営業損失(△)	△6,158	944
営業外収益		
受取配当金	104	88
固定資産賃貸料	97	91
その他	170	113
営業外収益合計	371	292
営業外費用		
支払利息	852	837
その他	378	246
営業外費用合計	1,230	1,083
経常利益又は経常損失(△)	△7,017	154
特別利益		
投資有価証券売却益	—	270
その他	63	33
特別利益合計	63	302
特別損失		
事業構造改善費用	601	469
その他	164	104
特別損失合計	766	574
税金等調整前四半期純損失(△)	△7,720	△117
法人税等	139	93
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△7,859	△211
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2	4
四半期純損失(△)	△7,857	△215

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△7,859	△211
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△375	363
繰延ヘッジ損益	0	△1
為替換算調整勘定	6	11
その他の包括利益合計	△369	373
四半期包括利益	△8,228	162
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,226	158
少数株主に係る四半期包括利益	△2	4



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、ステンレス鋼板及びその加工品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。